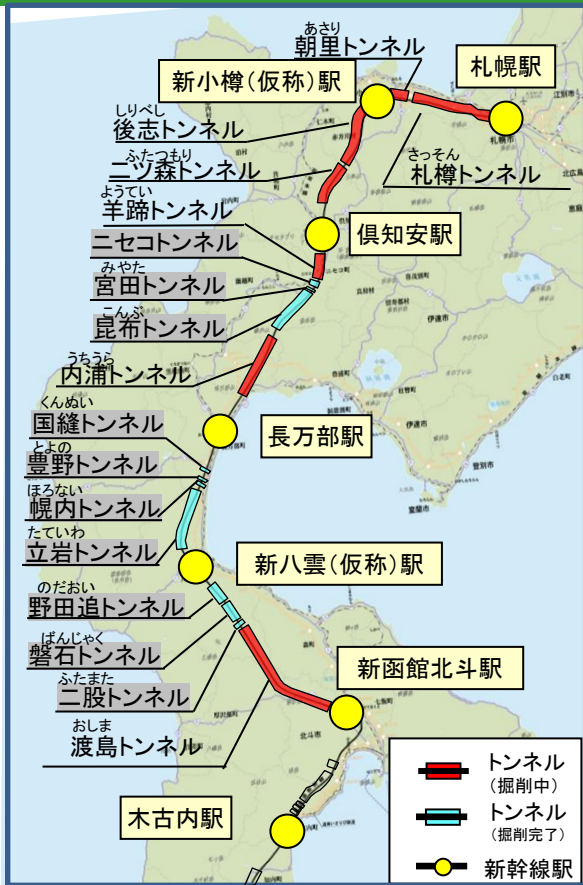


北海道新幹線(新函館北斗・札幌間)工事月報①



〇トンネル工事の過去1か月間の進捗状況

2025(令和7)年7月1日現在

トンネル工区	延長(m)	覆工延長(m)	掘削延長(m)	掘削の進捗率	過去1か月の掘削延長(m)	過去1か月の工事状況				
						前々回	前回	今回		
札幌	桑園	346	0	175	51%	5	●	●	●	※過去1か月の掘削延長は、進捗率からの換算値。現地の地質の状況により一部工事で進捗が低下。
	札幌	8,446	0	2,143	25%	0	●	●	●	5月中旬より、掘進を停止し、段取り替え中。8月再発進予定。
	富丘	4,500	1,091	3,477	77%	79	●	●	●	2切羽で掘削中。小樽方は概ね想定通りの進捗、札幌方は現地の状況により進捗が低下。
	星置	3,300	632	1,812	55%	90	●	●	●	
	銭函	5,100	444	2,515	49%	100	●	●	●	2切羽で掘削中。
	石倉	4,506	372	3,097	69%	49	●	●	●	作業坑も掘削中。
朝里	朝里	4,328	2,885	4,168	96%	57	●	●	●	トンネル本坑の大断面幅幅部を掘削中。
	天神	4,460	2,918	3,747	84%	95	●	●	●	
	塩谷	4,050	965	3,888	96%	53	●	●	●	2切羽で掘削中。
	北上沢	4,600	4,543	4,600	100%	-	-	-	-	
後志	落合	4,865	4,826	4,865	100%	-	-	-	-	
	明治	3,255	1,407	2,575	79%	105	●	●	●	
	尾根内	4,615	3,273	4,615	100%	-	-	-	-	
ニッ森	鹿子	4,780	4,748	4,780	100%	-	-	-	-	
	比羅夫	5,569	3,211	3,993	72%	116	●	●	●	
羊蹄	有島	4,166	1,599	2,781	67%	92	●	●	●	中間立坑に到達、マシンメンテナンスを実施中(p.7~9参照)。到達立坑よりNATMにより掘削中。
	ニセコ	2,250	2,250	2,250	100%	-	-	-	-	
昆布	宮田	5,710	5,742	5,710	100%	-	-	-	-	※宮田トンネルを含む。
	桂台	4,800	4,769	4,800	100%	-	-	-	-	
内浦	幌内	5,000	4,960	5,000	100%	-	-	-	-	
	東川	5,000	1,836	3,683	74%	63	●	●	●	2切羽で掘削していたが、6/4札幌方の掘削完了。
	静狩	5,570	4,071	5,381	97%	90	●	●	●	
国縫	1,340	1,340	1,340	100%	-	-	-	-		
豊野	2,165	2,089	2,165	100%	-	-	-	-	※幌内トンネルを含む。	
立岩	豊津	2,065	1,950	2,065	100%	-	-	-	-	
	ルコツ	5,000	5,000	5,000	100%	-	-	-	-	
	山崎	4,960	4,583	4,960	100%	-	-	-	-	
	立岩	5,015	4,977	5,015	100%	-	-	-	-	
野田追	北	4,450	3,402	4,450	100%	-	-	-	-	
	南	3,775	3,489	3,775	100%	-	-	-	-	
磐石	祭礼	1,975	1,950	1,975	100%	-	-	-	-	
	北	3,150	2,784	3,150	100%	-	-	-	-	
二股	3,100	3,036	3,100	100%	-	-	-	-	※磐石トンネル(南)を含む。	
渡島	上ノ湯	5,300	4,095	4,866	92%	77	●	●	●	
	上二股	4,540	1,989	4,540	100%	-	-	-	-	
	北鶉	5,510	3,875	5,510	100%	-	-	-	-	
	南鶉	3,900	699	1,955	50%	67	●	●	●	地質不良が継続中。2切羽で掘削中。
	天狗	4,600	2,562	4,182	91%	7	●	●	●	地質不良区間を概ね想定通りの進捗で掘削中。
	台場山	3,500	668	1,704	49%	41	●	●	●	地質不良が継続中。3交代(24時間)体制で掘削中。長尺ボーリング実施中。
村山	5,365	5,365	5,365	100%	-	-	-	-		
合計	168,926	110,391	145,170	86%						

進捗率

	延長	契約率	掘削率
土木工事	211.9km	99%	86%

土木工事(トンネル、橋りょう・高架橋等)の状況

本坑掘削完了	22工区
本坑掘削中	18工区
橋りょう・高架橋等工事施工中	20工区
計	60工区

発生土受入地確保状況

	対策土	無対策土	合計
確保率	90%	99%	96%

※現時点で想定している発生量に対する確保割合。発生量は地質や工事の状況により変更となる可能性があります。

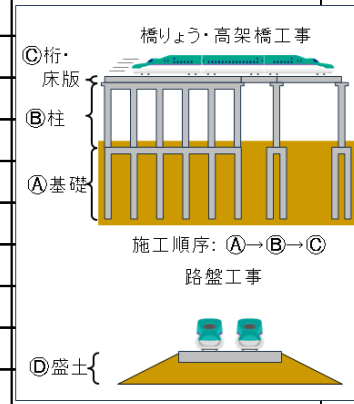
※当月におけるトンネルの掘削が、●概ね想定通り、●想定を下回り難航、●停止中(計画に則る停止を除く)であることを示します。
 ※ ■ は、2024(令和6)年5月時点において3~4年程度の遅れが生じており、工程を重点的に管理している工区を示します。
 ※ ■ のバーは掘削が完了している工区です。
 ※ 札幌トンネル札幌工区の覆工延長は二次インバート延長を示します。

北海道新幹線(新函館北斗・札幌間)工事月報②



橋りょう、高架橋等の工事

工区名	延長	進捗率 (先月比)	工事状況			
			①	②	③	④
札幌車両基地高架橋	1,344m	41% (+3)	●	●	●	—
札幌トンネル(桑園)他	659m	31% (+3)	●	●	●	—
新小樽(仮称)駅高架橋外1箇所	360m	24% (+1)	●	●	—	—
明治高架橋他	976m	42% (+1)	●	●	●	—
琴平高架橋	3,395m	22% (+4)	●	●	—	—
倶知安駅高架橋	3,160m	43% (+1)	●	●	●	—
岩尾別高架橋	2,354m	45% (+5)	●	●	—	—
宮田高架橋外1箇所	1,136m	39% (+2)	●	●	●	●
静狩路盤 ※高架橋を含む	4,390m	31% (+4)	●	●	●	●
共立路盤 ※高架橋を含む	3,921m	45% (+7)	●	●	●	●
栄原高架橋	2,534m	57% (+4)	●	●	●	—
長万部駅高架橋	2,319m	18% (+2)	●	●	—	—
平里高架橋他	1,838m	55% (+1)	●	●	●	—
中ノ沢高架橋	1,876m	57% (+2)	●	●	●	—
花岡高架橋	2,639m	53% (+5)	●	●	●	—
国縫高架橋	2,138m	27% (+2)	●	●	—	—
遊楽部高架橋	1,083m	48% (+1)	●	●	—	—
新八雲(仮称)駅高架橋	1,178m	55% (+6)	●	●	●	—
大新高架橋外1箇所	2,883m	57% (+4)	●	●	●	—
市渡高架橋他	461m	99% (+0)	■	■	■	●



JR委託工事

札幌駅高架橋	799m	—	●	●	●	—
--------	------	---	---	---	---	---

凡例 空欄:未着手 ●:施工中 ■:施工完了 —:対象なし

設備工事進捗状況

工事種類	工区名	工事状況
軌道工事	基準器設置	基準器設置工事中
軌道工事	渡島南軌道敷設	準備中
軌道工事	渡島北軌道敷設	準備中
軌道工事	ニセコ軌道敷設	準備中
軌道工事	渡島レール溶接	準備中
軌道工事	後志レール溶接	準備中

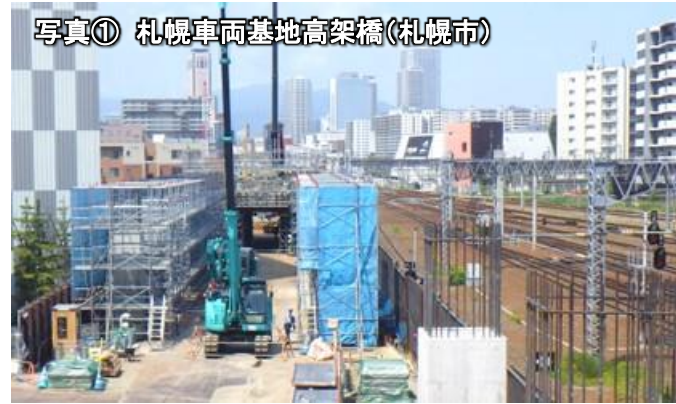
渡島トンネル(台場山)
長尺ボーリング実施状況



渡島トンネル(南鶉)
トンネル掘削状況



写真① 札幌車両基地高架橋(札幌市)



写真② 札幌トンネル桑園工区(札幌市)



写真③ 新小樽(仮称)駅高架橋(小樽市)



写真④ 明治高架橋(赤井川村)



写真⑤ 琴平高架橋(倶知安町)



写真⑥ 倶知安駅高架橋(倶知安町)



写真⑦ 岩尾別高架橋(倶知安町)



写真⑧ 宮田高架橋(里見工区)(二七三町)



撮影位置図



写真⑨ 宮田高架橋(宮田工区)(三七㉓町)



写真⑩ 静狩路盤(長万部町)



写真⑪ 栄原高架橋(長万部町)



写真⑫ 平里高架橋(長万部町)



写真⑬ 長万部駅高架橋(長万部町)



写真⑭ 新八雲(仮称)駅高架橋(八雲町)



写真⑮ 大新高架橋(八雲町)



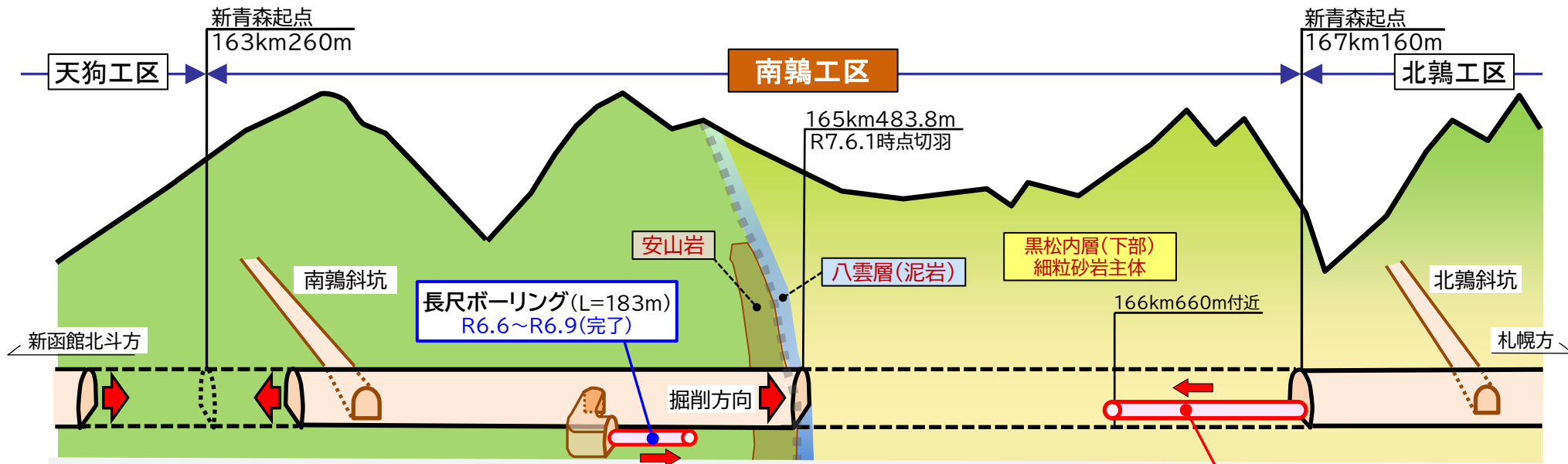
写真⑯ 市渡高架橋(北斗市)



撮影位置図



- 地質不良が続いている渡島トンネルの南鶉工区において、前方の地質状況を早期に把握し、今後の掘削見通しの検討に資するため、北鶉工区側から長尺ボーリング調査 (L=約500m) を実施しました。
- 現在、ボーリングコアの分析中。



北鶉工区からの長尺ボーリング実施状況

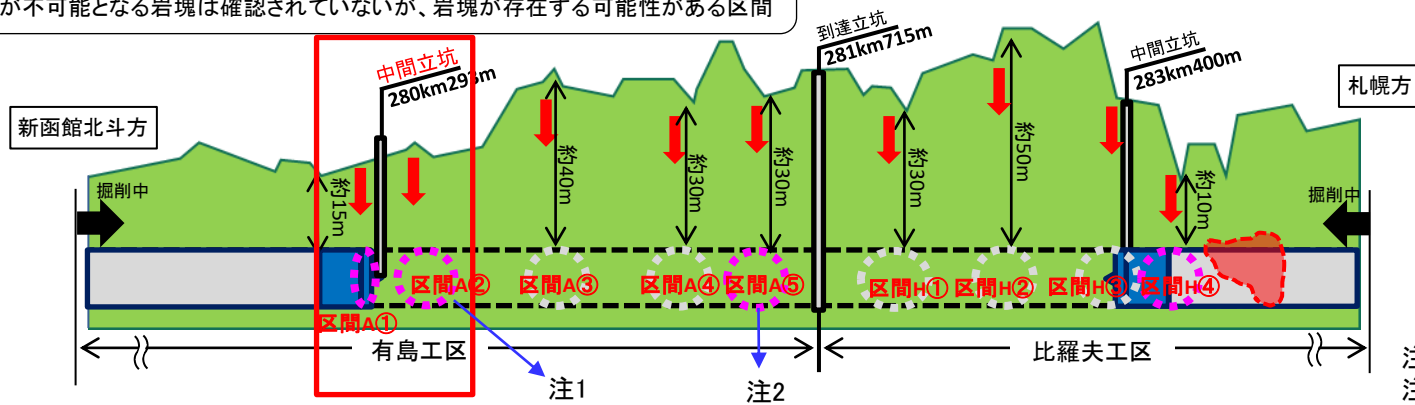
長尺ボーリング(L=約500m)
R7.3~R7.5(完了)

工法:ロータリーワイヤーライン工法^(注)

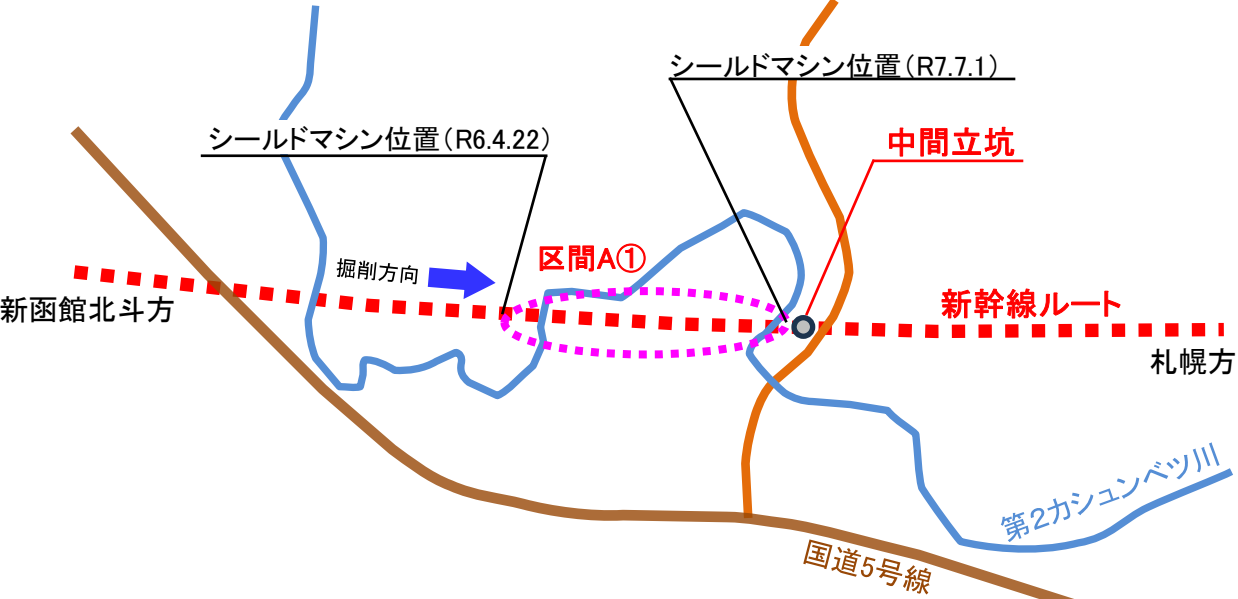
(注)ロータリーワイヤーライン工法とは、コアと呼ばれる円筒状の地質サンプルを連続的に採取する工法です。

○令和6年4月22日に岩塊に遭遇し掘削停止して以降、地上からの岩塊撤去作業と、シールドマシンで掘削可能かの確認を行いながらシールドマシンを進めておりましたが、令和7年7月1日に区間A①を通過し、中間立坑に到達しました。
 ○今後、中間立坑においてシールドマシンのビット交換作業を行い、来春頃再発進の予定です。

- 凡例
- 岩塊存在区間
 - 岩塊の有無を判定するための地上からのボーリング(9区間)
 - 現時点で掘進が不可能となる岩塊は確認されていないが、岩塊が存在する可能性がある区間

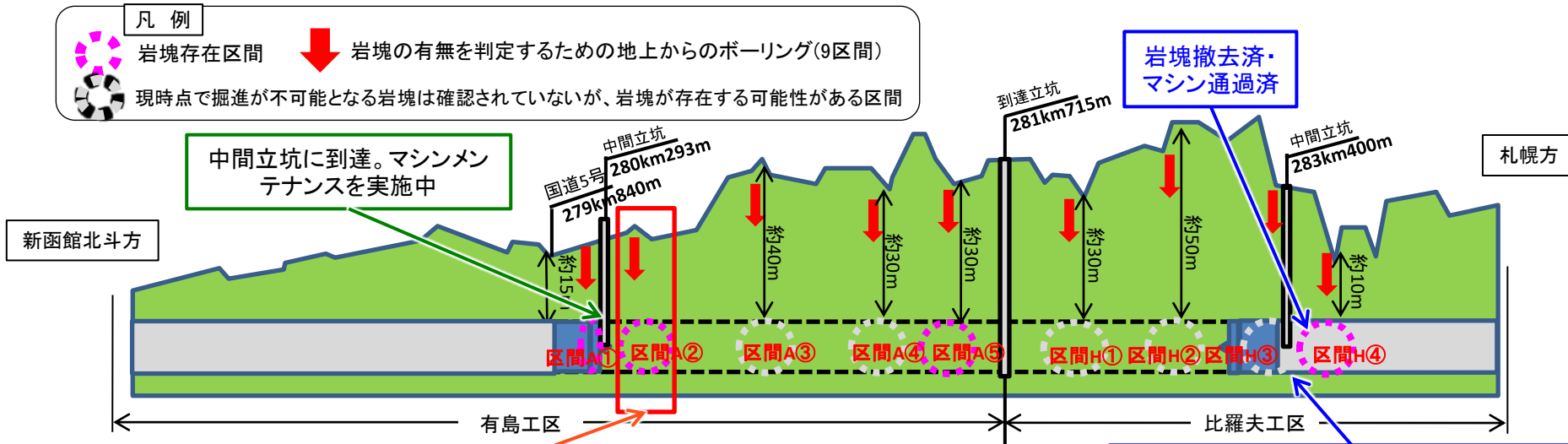


注1: 地上から岩塊撤去中
 注2: 到達立坑から撤去予定



岩塊撤去の進捗状況(羊蹄トンネル)




- 令和4年度に実施した弾性波探査の結果、9箇所掘進に影響する可能性のある岩塊の存在を確認。(図中の区間A①～H④)
- 区間A①では、掘進停止の原因となった岩塊を撤去し、シールドマシンが7/1中間立坑に到達。マシンメンテナンスを実施中。
- 令和4～5年度の地上からのボーリング調査の結果、区間A②、A⑤、H④において、シールドマシンによる掘進が停止するおそれがある岩塊の存在を確認。このうち、区間A②の岩塊は、令和6年5月より地上から撤去中(令和7年6月より撤去範囲を拡大しており、令和7年6月30日時点で114本の撤去完了)、区間A⑤の岩塊は、今後到達立坑から撤去予定、区間H④の岩塊は地上から撤去済。区間H③は岩塊無し。
- 残りの区間では、地上からのボーリング調査の結果では、シールドマシンによる掘進が不可能となる岩塊は確認されていない。

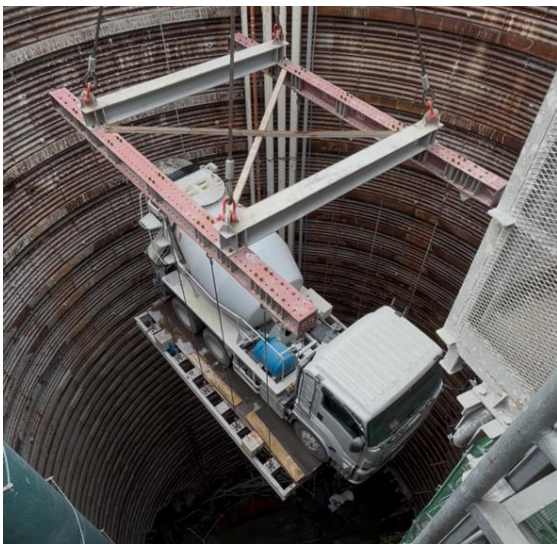
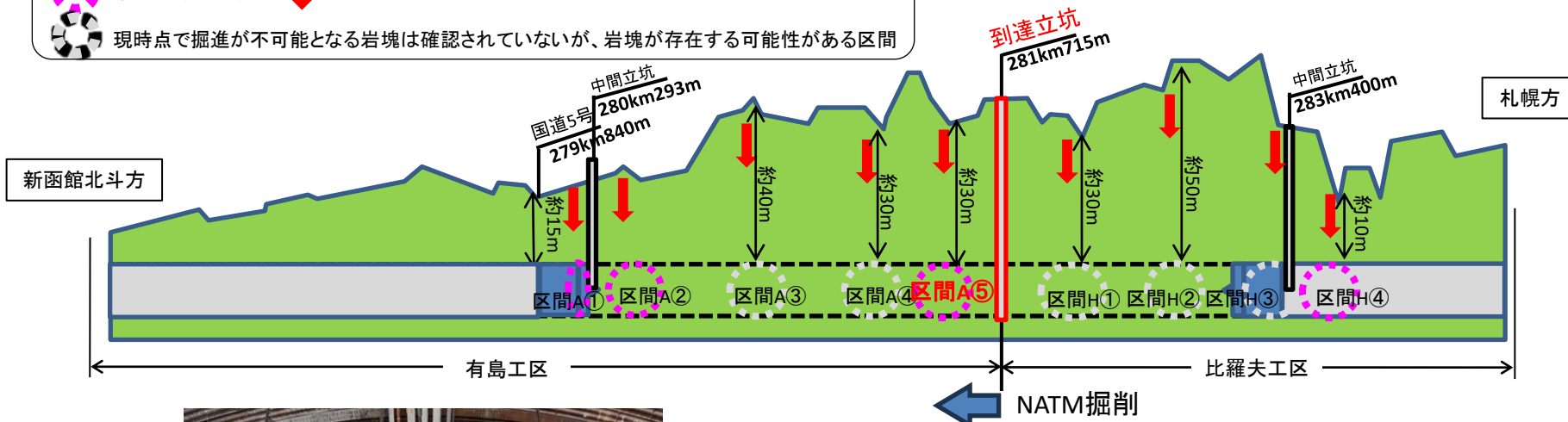


羊蹄トンネル(有島)工区の岩塊撤去状況【区間A⑤】

○岩塊が存在すると想定してる区間A⑤における岩塊撤去について、令和7年2月より到達立坑よりNATM掘削を開始。今後、岩塊を撤去予定。

凡例

-  岩塊存在区間
-  岩塊の有無を判定するための地上からのボーリング(9区間)
-  現時点で掘進が不可能となる岩塊は確認されていないが、岩塊が存在する可能性がある区間



トラックミキサー車入坑状況(到達立坑部(地上部))



NATM掘削状況